

刊夕日十二月四



定価一冊五銭一ヶ月一圓二角五分
 発行所 東京市神田区西本町三丁目三番地
 電話 六三〇〇
 印刷所 東京市神田区西本町三丁目三番地
 電話 六三〇〇

日本外科学會

見聞記

T. M 生

櫻花の候を期して毎年只
 だ一回の催しある爲め、全
 國中の大學から最新の研究
 業績が待ち寄られてお互に
 發表して忌憚ない意見を討
 論し合ふ。中には實に驚嘆
 すべき新発見が發表されて
 拍手喝采を博するかと思ふ
 と、一方ではこつびどくや
 り込められて赤面の儘降壇
 するものもある。萬障繰り合
 せて聞かずんば一年間丈け
 學界の時代遅れになるとふ
 譯で大低の學者醫者は參集
 する。

二階棧敷から見渡した處
 偉い顔ぶれでは禿頭章顔の
 三宅速名譽教授、長髯の近
 藤次繁名譽教授等が最前席
 に鎮座して居られる。其の
 他京都の鳥瀉、仙臺の杉村
 東京の鹽田——何れも揃つ
 て居られる、檀上の會長席
 に堂々と控えてゐるのは名
 古屋醫大の齋藤教授である
 午前八時開會、學者丈け
 に規帳面下一分狂はず正八
 時であつた。時は四月の一
 日から三日間、場所は名古屋
 屋醫科大學の大講堂、會場
 の設備が完備してゐるから坐

り心地宜しい、あまり宜し
 すぎてうっかりすると居睡
 りを催はす。
 満場立錐の余地無く集會
 者約六百人、先づ本學會會
 長齋藤眞博士開會を宣せか
 れ、第一番目の演説が静岡
 日赤の志田氏の「創傷の日
 光療法」によつて舌戰開始
 となる。
 午前中に主に脳外科方面
 に聴き應へのあるものがあ
 つた。新潟の仲田教授の研

【朝】潮汁—あさり
 小付 茄子芹子漬
 【晝】煮付 切干大根
 【晚】深川鍋(蛤と葱味噌
 煮)
 小皿 落の葉佃煮

究として、腦の中にトラ
 ストと云ふ染物を注入して
 腦の寫眞を撮す方法の發表
 があつた。寫眞は實に鮮明
 に生体の頭腦の内部が分
 明する。だが惜しい哉トロ
 ストが未だ全然無害と云
 ふ域に達せぬ爲、一部の腦
 疾患ある患者には用ひられ
 ず斯る際は從來のガス注入
 法や、筆者創始のウラニン
 吸収試験を併用せねばなら
 ぬとの御説であるつた。然
 し今一息で腦の撮影法が完
 成される程度には進歩して

來てる。次は宿題の發表で
 あつて、熊本の東教授の腦
 脊髄表面造影術、之は主に
 脊髄をレントゲンに撮す方
 法の廣汎に亘つての御研究
 であつた。午後は主に肺臟
 外科の研究發表が續々、大
 阪帝大の肺門部撮影法に關
 する研究を開く。我が教室
 の於て最近五十例の開胸術
 を施行せり。是等患者中手
 術前其の胸部X線像に肺門
 部陰影着明なりしもの斯か
 らず。然るに手術に際して
 肺門部淋巴腺腫脹を認めた
 るもの一例もなし。云々
 之で以て見れば從來一般に
 臨床家が無暗と肺門部淋巴
 腺炎と診断して居た中には
 然らざりしものも相當有つ
 たらしい。注意を要する事
 であらう。

廣告

店主が店員
 を連れて行
 かれる
 正シイ食堂
 正シイ喫茶
 正シイ酒場
 平・田町
 レストサロン
 電三五二番

1936 御入學・御進學

美事な ファイン・ブレイ
 をなされた御愛兒様へ
 小店にては聊か右御祝と日頃の御愛
 顧に酬ゆる爲左記の通り奉仕特實致
 します。記念として何卒御用命の程
 伏して御願ひ申上ます。
 旅行と實用とを兼ねた
 眞仕保 證附 腕時計
 定価 金七圓五十錢ヨロ
 (ゴム又は皮バンド等)
 万年筆
 定価 八十錢 ヨリ
 ビクター・コロムビア
 ボリドール
 特約店 金光堂時計店
 平町五丁目

内外科 一般
 花柳病科
 肛門病科
 レントゲン
 物理療法科
 イツデモ入院 ヨロシ
 出来マス 電話四六四番
 北川外科
 平町新川町七二
 醫學博士 北川芳夫
 醫學士 奥義弘

石炭
 コークス
 豆炭
 阿部石炭店
 平驛前
 電話三十七番

産人科 院長 木村寅次郎
 外科 醫學博士 内木宗八
 藥局 藥劑士 大岩俊雄
 平町新川町十九
 病室完備
 入院隨意
 木村病院
 電話一六四番

皆様の足?
 尼子タクシーへも豆タクが入
 りました
 御立關から立關へ 迅速簡便
 是非御利用を
 市内 三〇錢
 市外 四割引
 流線型セダン
 大型貸切バス
 宮行—直通は二丁目尼子自動車部よ
 り發車いたします
 平町二丁目
 尼子自動車商會
 電話六四〇番

光の春を駆て!
 皆様旅のガイド
 不二の車は待つ
 タクシー不二
 未知ノドライブコース
 オ問合せ下サイ
 電 32番

密度有難う存じます
 レストラン
 平會館
 電 624

喜び合ふ笑ひ

煙花の様に爆發

昨日の晴れやかな講堂開き

磐女校に新築された縣下一を誇る豪華な講堂の落成祝賀式は昨十九日午前十時から舉行された。先づ山部神官の祭式あつて一同の

合唱する。君ヶ代は音響のコンディショナー○○%で場内をゆるがしけふの晴の式を悦び萬障を差繰つて臨席した伊藤知事朗らかに式辭を朗讀

近藤管絃技師の工事報告あつて青沼平町長、小椋山中等學校代表、蓮沼縣議等の祝辭あり

多年の宿望此處に成つて正木校長が感激の面持ちで答辭を述べ請負者堀江組への功勞表彰、建設基金寄附者の小田吉次氏、同幹施者野崎縣議への感謝狀贈呈等あつて閉式後一般來賓は別室の成績品や

手藝品の 展覽會を參觀後作法室の祝宴に臨んだが午後一時半からは新講堂で記念音樂會が開かれ場内の裝飾にピタリと似合しい洋装姿をたたるピクター歌手渡邊はま子の獨唱「菓子」の「家」や「燕の唄」はアンコール暫し鳴り止まず櫻ヶ

丘の乙女達は時の移るも忘れて

込み女學校らしい喜びの笑聲が校内隨處に煙花の様に爆發した

賑々しい記念音樂會

淨財の結昌

厚意の殿堂

新講堂生みの親

正木磐女校長感激して語る

新講堂の生みの親とも云ふべき磐女校長正木貞二郎氏は喜びに涙さへ浮べ

て左の如く語る

「本校の創立は古く然も東北有数の大校たるにも拘らず訓育の靈場たる講堂の設備なく本校關係者は均しく之を遺憾としその建設を念願するや久しいものがあつた。私、縣當局に進言すると共に之が資金の調達に奔走中義侠に富小田吉次氏は吾等の決意に同情すると共に其の

多難なる ことを察知せられ一万三千三百圓の巨資を投せられ吾等の念願を一朝にして達成せしめられた。私共の欣喜は忽ちにして感激となり感激は全員を

をなし更に有志の寄附も亦加はつて其の額二千五百圓を超え之に於てか縣當局は我等の衷情を容れ特に臨時費一千圓を追加せられ茲に一切の準備の完了を見るに至り、更に地元平町は吾等の熱意を諒とし講堂の附屬

建築費として五百圓を縣に寄附し錦上更に治を添へらる是又吾等の均しく感激措く能はざる所である思へば本講堂は縣當局の絶大なる支援鞭撻に基き義金淨財の結昌、同情厚意の殿堂とも言ふべく生徒

教養上の 活教訓其の意義や深長其の價値や絶大である。我等本校に職を奉する者日夜其の因つて來る所を追憶し感激感謝の中に驚鈍に鞭ちて本校の聲譽を發揚し以て大方の期待に背かざらんことを期する處甚だ多い」

片濱廻りの前途を樂觀

日和見主義から轉換して陳情攻

日和見主義から轉換して陳情攻

平町は平小鐵道問題について既報の如く從來の日和見主義的態度から轉換して片濱迂迴線を要望、過般鐵道常局は委員が上京陳情したが大臣が不在のため近く再上京する筈で今回の陳情の

結果、事務次官並に建設局伊藤技手は大体片濱迂迴りに賛意を見せてあるらしく某委員は今後の陳情次第で希望達成はや、樂觀される旨語つてゐた。

茶菓の用意まで行き届いた平局

人絹の復興景氣に依然淋れぬ錦村!

依然淋れぬ錦村!

一時中止して學校新築計畫通り遂行

錦村では昭和八、九工場の火災による大量解雇で小學校の學級増加新校舍増築の計畫を一時見合したが早くも復興に着手し清水組其他工事入夫が多數入込み學童は依然として減少しない。中止された校舍増築は計畫通り施行することに決定した

木課長來郡 河合本縣土木課長は官内視學のため廿六七兩日來郡、全時に江名町大字中の作樂港の落成祝賀會並に同町上水道落成式に臨席する。

高値豫想 明日の共販米 平農會倉庫の共同販賣は明廿一日行はれるが入札申込数は四等百四十五俵五等六百十八俵、等外二百三十六俵、合計九百五十九俵でそろそろ商人の手持米が少なくなつたので前回より十錢位の高値を豫想される

澤渡村議補欠 澤渡村は過般村議中山藤吉氏の死亡に依りこの程補缺選舉を行つた結果草野政治氏が絶對多數で當選

湯本青年始業 湯本町青年學校入學式は來る廿三日午後七時から同小學校新校舍で舉行

乗客俄かに増す 有卦に入るガソリン車 これも花のお蔭

ガソリンカー運轉第一日の乗客は乗車が四百二十六人降車が二百五十六人で割合に閑散だったがその後平地方は觀櫻を中心各各種の催しがあるため十六日から左の如く乗客が俄然増加し初めたので驛では有卦に入つて居る

平町 人事 回出 生

△鎌田町四五 丸山善之助 氏四男義四郎さん

△立町一〇 二階堂徳造氏 二女ミヨノさん

上田病院 平町 南町 電話二二九番

ほころぶ櫻花の下に 忙しくも酒神の舞

待ちかねた花の山点景

花ぢやぐぐの大陽氣

昨十九日第三日曜の平町松ケ岡公園は固い櫻の蕾が此處數日來の南風にさそはれてちらり、ほらりと咲き初めたのに待ち兼ねた人達が、それとばかり朝來のぐずぐず天候にもめげず押しかけて本春第一の出入を見せ久しぶりに公園内各賣店も猫の手も借りた忙しさ、どこの賣店をのぞいても恵比須顔の景氣好さ！この日警中校庭に舉行された平署管内聯合消防

お花見

は賑はつて行く、かくて来る日も、日毎にふくらみ且つ咲き初めた櫻花期間中の平町は「春ぢやぐぐ」の櫻花一色に色彩られ廿三四日見頃となる花と共に遠く茨城方面から團體數も増して来る模様である

団体客續々

平町へ雪崩込む

平町松ケ岡公園の櫻も漸く綻び初めたので来る二十六日助川から八百人小水津から六百八人團體豫約があり賑ひを豫想されるがこれに先立つて小雨降る昨十九日同

じ助川から四百人の團體が來平のトップを切つて雪崩れ込み檢閲を終つた消防組員と共に全山を潤し花見氣分の片隣を見せた

花の山をお掃除

少年赤十字團員交替出勤

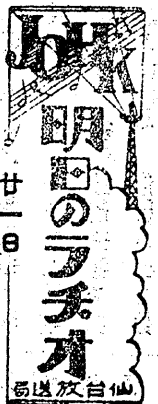
平町少年赤十字團では櫻の平を訪れる團體客に松ケ岡公園の良き印象を與へやうと今二十日團員百餘名が竹箒や擔荷を携帶し全山に亘つて清掃を行つたが尙櫻花時中は團員が交替に毎朝出勤紙屑や辨當の空箱空瓶類等を掃除すると

法曹團の花見 平町法曹團の觀櫻會は来る二十日午後二時半より松ケ岡公園内を喜びで催される

内郷校が

ピアノ購入

内郷第二小學校卒業生有志



明日のピアノ

今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- お話「ニュース映畫の出来るまで」眞名子兵太郎
- 後六、二五 基礎英語講座
- 鹽谷繁
- 後七、三〇 講演「進化と退化」大阪帝大教授理學博士吉田貞雄
- 後八、〇〇 花めぐり第九日 (松井(藤井)「社日櫻」島根縣安永町社日公

明日の部

- 前六、三〇 基礎佛語講座
- 丸山順太郎

栃木縣人會合

石城在住栃木縣人會合は柴田平署長、大貫入山炭礦副所長、戸部小野田炭礦所長、蓮沼縣議藤沼沼師等の發起で廿三日午後五時平町松ケ岡公園内子亭で創立總會を開き併せて觀櫻會を開催する

薄暗い街に

幼女を誘拐

騒ぎ立てられて

怪漢が逃走

ぼかした陽氣のこの頃、兒を持つ親は御注意下さいと巷のニュース——十九日午後六時頃好間村大字今新田農伊藤庄助さん二女ハルちゃん(〇)が近所のミヨ子ちゃん(〇)と平町久保町までお使に來た歸途、ハルちゃん(〇)は廿四五才労働者風の男に無理矢理同町北目町ま

主家への面當て

狂言自殺?

駈落を押しへられ

猫イラズを呑む

裁判所たより

植田町番所下料理業壽亭こと野邊スイ方酌婦湯本町字青葉ハル二女安田八重子(〇)は十八日午後十一時頃主家の奥座敷で猫イラズを嚙下苦悶中家人が発見手當の結果生命は取止める模様であるが原因は情夫の隣村錦村昭和人絹會社土工後藤一夫(〇)と過般駈落せんとして取押へられ主家への面當てに狂言自殺を圖つたものらしく八重子は前にも狂言自殺をやつたことがあると

植田唧筒講人

植田町消防組は經費七千圓を投じて最新式の自動車ポンプを購入すべく注文中の處十八日到着した

報國吹奏樂團
後二、五〇 六大學野球試合實況 神宮球場中繼
後六、〇〇 子供の時間
お話「摘み草」京道信次郎
後六、二五 生活改善講座
一東北農村に就く「横内改善の實際に就く」横内りよ

後七、三〇 講演と實驗「音の不思議」渡邊俊平他
理化學研究所大河内研究室中繼
後八、〇〇 俚語 福島縣相馬郡鹿島在録田春藏他
後八、二五 地唄 米川文子他
後八、四五 管絃樂とピアノ獨奏 アレキサンドルチエレブニン 新響

(脚上取上)

悟道軒圓玉(作)
丸尾至陽(書)

繞る瓦解の設人々



一〇〇 表の足音

お花は八百松につれられて矢切をさして急ぐ途中、龜有まで来ると雷雨、夜は更けであるし往來の者はなし、眞暗の中に帯を敷いたやうに光る、ガラ〜とほたみき渡る雷鳴

花「松さん、これから矢切まではよつぽどあるかえ」

松「なアニ大したことはねえ、渡しをこせばもうそこは矢切だ、何しろ降られてはたまらねえ、さア〜急ぎねえ」

花「松さん待つておくれ、足が動かないよ、傳法院の歩兵の屯所でせめられて私はずかしくてゐるんだよ」

松「さうだらう、ではこうしよう、こゝは桂川で出かけやう」

花「氣の毒だね、それではおんぶしておくれ」

松「よし俺がせにしてつれて行く、それ宜いか、しつかりつかまんなよ」

花と松は宙腰になる、手拭で顔を包んだお花は松のせに乗る、松は腰を切つては目方があるぞオイ〜目をおさいては先が見えねえ」



清「誰だのう、お、松さんか、もう来るかと待つてゐただえらい降りだの」

松「はやくあけてくれ、骨までぬれてしまつた」

清「さぞかし困なすつたであらう、今あけるよ、何うもこの戸は工合が悪いで

の旦那に頼まれましたとお前さん方の来るのを待つて居りましたよこの川をこせば矢切でございませう、もうこの雨も止み雷様もおさまるでございませうからそれまで一休みして行かつせえ、うもこの戸は工合が悪いで

松「さうだな、こうひどく降つて来た時は上りも早いお花さん一服やつて出かけやう、オイ清六湯は沸いてゐるか」

清「今お茶を入れますよ」

正面の戸棚をあけて煮茶道具を取り出し自在の薬罐をおろし茶を入れて

清「まアお茶でもお上んなさいまし」

花「すつかりぬれてしまつたよ」

と着てゐた着物をぬいでそれをしぼり、折釘にかけたがあとには羽織縮緬の長襦袢一枚、亂れた髪をかき上げるとチラリと腕にみえたるは櫻の刺青、船頭の清六は煙草をのみながらお花をじろ〜見て

清「松兄イこの姐さんはえらい人だの、只者ぢやねえのう」

松「それをお前は今知つたか、目が見えながら悪い感だ、オイ大部雨も小降りになり雷も遠方へ行つたやうだな」

清「筑波山へでもおさまるかの、では船を出しますかな、しかしまだ降つてゐるな、しかしまだ降つてゐるな、しかしまだ降つてゐるな」

向うにあつた簾を取つた時に小屋の表に聞える足音

○「清六、御用だ、早く船を出してくれ」

といはれて松にお花は頭を見合せた

ガタンピンノ〜とやうやく戸をひらく、松はお花をせううたまたま小屋に入るとニタ坪ばかりの土間が切つてあり壁も敷いてあつて左右には棚があり鍋や釜がのせてある、清六と呼ばれたこの船頭は年の頃は卅四五、色の黒い大きな男、松は衣類の裾をしぼりながら

松「龜有から降られた」

清「さうかの、イヤ〜お花さんといふのはこの女子衆か」

松「お半長右工門同様おぶつてこゝまでつれて来た」

清「それは御苦勞なことださア姐さんこゝへ上つてお休みなさいまし、イヤもう御心配はなさいませぬ青木

かつせえ」

松「さうだな、こうひどく降つて来た時は上りも早いお花さん一服やつて出かけやう、オイ清六湯は沸いてゐるか」

清「今お茶を入れますよ」

正面の戸棚をあけて煮茶道具を取り出し自在の薬罐をおろし茶を入れて

清「まアお茶でもお上んなさいまし」

花「すつかりぬれてしまつたよ」

と着てゐた着物をぬいでそれをしぼり、折釘にかけたがあとには羽織縮緬の長襦袢一枚、亂れた髪をかき上げるとチラリと腕にみえたるは櫻の刺青、船頭の清六は煙草をのみながらお花をじろ〜見て

清「松兄イこの姐さんはえらい人だの、只者ぢやねえのう」

松「それをお前は今知つたか、目が見えながら悪い感だ、オイ大部雨も小降りになり雷も遠方へ行つたやうだな」

清「筑波山へでもおさまるかの、では船を出しますかな、しかしまだ降つてゐるな、しかしまだ降つてゐるな、しかしまだ降つてゐるな」

向うにあつた簾を取つた時に小屋の表に聞える足音

○「清六、御用だ、早く船を出してくれ」

といはれて松にお花は頭を見合せた

宗正らひた

美味！
芳醇！

山崎合名會社
電話一〇番

看護婦急派
求めに應じます

平町南町
平看護婦會
電話三〇七

花の春！

春は麗か花盛り
行きませう……

花の野へ!!山へ!!!
カメラを持つて

皆んなで楽しく朗かに!!!
そして記念の撮影を!

暗室不要 國産カメラの代表品

東郷製 メイコーカメラ

MSカメラの新型も澤山入荷しました

トウゴロカメラ 特約店 いづみや玩具店

平驛前

春の……

レンコート

春のオーバ

春のセビロ

御用命を!



平町四

正札堂洋服店

電話四三六番

小瀧へ!!

- ◇宿泊料 1.50 2.00 2.50 (御滞在は左記料金にて中食料をふくませます)
- ◇日歸浴席料 .20
- ◇自炊料 .50-.80
- ◇料理一定食 .80 1.00 1.50 (その他一品料理洋食)
- ◇湯 効 神痛痛、リウマチス、胃腸病、痔疾、婦人病、逆上、中風、肥胖病 (内務省東京衛生試験所検定済)
- ◇諸設 備 撞球臺、高級ラヂオ、大廣間、讀書室、近代式浴場、洗面所、水洗式便所、小動物園、タクシー御子様運動器具
- ◇名物 川魚料理(うなぎ、鯉、蜂蜜羊かん)

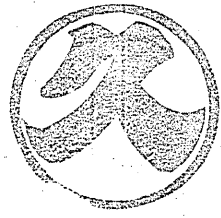
●女中數名入用●

常磐線湯本驛 小瀧鑛泉

御旅館 瀧の湯

電話 (小名濱) 103番

金物問屋



和洋銅鐵

金屋商店

電 九 九 九 番

優秀 中折ポーシ
ポプ・ワイシャツ
新選ネクタイ

綾絹製晴雨傘
二重張バラソル
流行シヨール
ハンドバツク



ツルヤ洋品店 ●平四 電一四〇●

春ノ流行洋品

新鮮味溢る、
本年代表的……

優秀品を各種
取揃い……

光の春!

皆様旅のガイド

不二の車は待つ——

鐵道と連絡して責任を持つ……
構内タクシーを御愛乗下さい。

不二タクシー

電話 3 2 番

宴會 洋食 喫茶

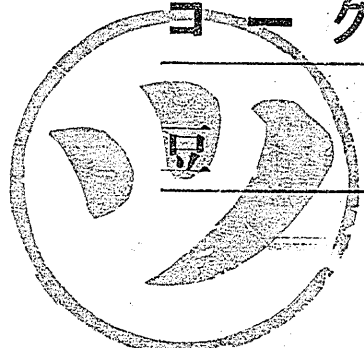
コンパル

平驛前通り

電話 六六六番

炭 石

コークス 炭



平驛前

阿部石炭商店

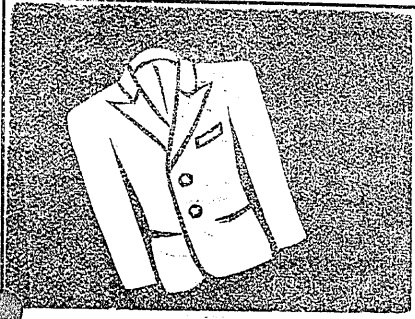
電話 三七番

割烹 御料理

谷口樓

平二丁目

電話 一五六八番



合 服 と レインコート

御召替は今です……………
キツト皆様の御氣に召す
1936年の春ノ新製品を豊
富に取揃へ陳列して御座
います。

- 新柄背廣上等三揃……………15.00
- レインコート…………… 8.00
- スプリングコート…………… 7.80
- トレンチコート…………… 2.80
- 立襟上下…………… 5.50

ふかや洋服店
平三電203

銅
鐵
商

山田文一商店

平町仲町通り

電話一六二番

烹 割 館 旅

店本屋吉住

番九五一話電

御土産

ウニヤキ
貝焼
手やなぎ

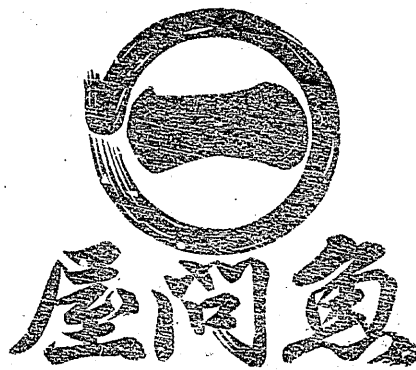
番三一二電

最優最大

日本生命平代理店

志賀 盛榮

平四丁目



正確な時計

時計と眼鏡は是非!

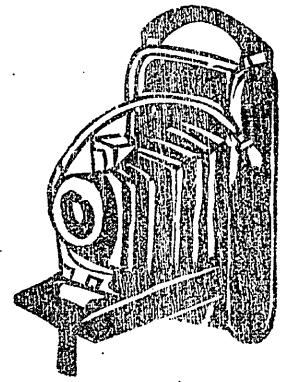
平一常盤屋時計店

優秀な眼鏡

明治生命保険平代理店
明治火災保険平南代理店

大一屋商店

平二丁目 電話一三番



ラメカSM

麗な春!!!

春はカメラで

朗かに!!!

お花見歸へりのおみやげは

いづみやへ

トウゴロカメラ
M.S.カメラ 特約店

いづみや玩具店

平驛前

お花見

には

銘 釀

たひら正宗

と

美味しい

罐詰食料品

合 鹽 屋

電話一〇番

—地在所店支—

日本石油株式会社

特約店 關内油店

電話 三六番

關本 驛前 電話 二七番

山驛前 電話 三二八番

● 神港ゴム靴

お花見……の折詰は!!!

是非! 夜更の折詰

時節柄 價格底廉 奉仕的 勉強致します

平一丁目

不夜城

電話一四一番

良酒と洋食 經濟本位



毎度有難う存じます

レストラン 平鳳韻

電話 624

日本ゼネラルモーターズ株式会社

シボレー・ボンテアック・デムシー自動車販賣店

グウトリツチタイヤー
グンロツプタイヤー
各種自動車用品

特約販賣店

株式会社福島モーター商会

平出張所



販賣部
サービス部

本社 平町三丁目 電話一八七

支店 福島市

春の……

レンコート
春のオーバ
春のセビロ

御用命を!!!



正札堂洋服店

平町四 電話四三六番

